



生産技術科作物コースが新潟農業総合研究所を視察見学しました。

目的 専門的な知識・技術を学び、農業の専門性の深化を図り、次年度の課題研究や今後の農業学習に役立てるため。

日時 平成29年11月30日(木) 10時20分～11時45分

場所 新潟県農業総合研究所(長岡市長倉町857)

対象生徒 作物コース 1年生21名・2年生12名の計34名

実施内容 次の①、②の説明を受けた後、③、④の施設見学を実施した。

①研究所の概要、生育調査、収量調査のやり方等について

②イネの標本について

③作物実験室(収量調査の様子)

④育種合理化施設(米の食味等の分析機器説明)



全体説明の様子



イネの標本説明の様子



分析機器の説明を受ける様子

成果 コシヒカリが育成されるまでの歴史を聞き、草丈が高い特性から栽培が難しいことを学んだ。研究所の方の収量調査を見学したところ、無駄な動きがなく、黙々と調査していた。この調査には、本校にはない計数機(米粒を数える機械)や穀粒判別機(カメラで被害粒等を判別する機器)等が使われていた。いかに効率よく調査を進めているか知り、自分たちの調査手順を考えるきっかけとなった。また、収量調査が品種改良にもつながっていることを理解し、より深い学びができた。

今後の課題 専門技術員の方より話を聞くことで、自分たちが学んでいる学習内容を再確認し、より深く理解することができたと感じた。今後もこのように外部の研究機関等で研修をする機会を積極的に設定していきたい。